

第49回JSCA新年フェスティバル

水泳競技大会東海会場

2023年1月7日(土)~1月8日(日) 浜松市総合水泳場ToBiO(25m)

区分	順位	氏名	チーム名	学年	タイム	自己新記録
No.1 女子 全区分 200m 自由形 T決勝						
10歳以下	1位	丹所 潤瑠	1toSWIM	小5	2:18.93	🏆
11・12歳	1位	玉置 侑衣	1toSWIM	中1	2:09.49	🏆
13・14歳	39位	三好 緩菜	1toSWIM	中1	2:23.52	🏆
No.2 男子 全区分 200m 自由形 T決勝						
10歳以下	5位	山下 樟	1toSWIM	小4	2:27.02	🇯🇵
No.9 女子 全区分 50m 自由形 T決勝						
10歳以下	1位	丹所 潤瑠	1toSWIM	小5	28.90	🇯🇵
	32位	安東 莉結	1toSWIM	小4	34.34	🇯🇵
11・12歳	115位	新田 紗良	1toSWIM	小6	33.62	🇯🇵
No.10 男子 全区分 50m 自由形 T決勝						
10歳以下	5位	山下 樟	1toSWIM	小4	31.24	🏆
	37位	石川 稜真	1toSWIM	小4	34.28	🏆
13・14歳	34位	則竹 凱成	1toSWIM	中2	27.19	🏆
15~18歳	22位	則竹 琉成	1toSWIM	高2	24.83	🏆
No.13 女子 全区分 100m 背泳ぎ T決勝						
13・14歳	38位	三好 緩菜	1toSWIM	中1	1:16.67	🇯🇵
No.26 男子 全区分 50m 平泳ぎ T決勝						
10歳以下	17位	山下 樟	1toSWIM	小4	43.87	🇯🇵
No.27 女子 全区分 50m 背泳ぎ T決勝						
10歳以下	32位	安東 莉結	1toSWIM	小4	40.77	🇯🇵
No.28 男子 全区分 50m 背泳ぎ T決勝						
13・14歳	12位	西脇 尚	1toSWIM	中2	32.83	🇯🇵
No.29 女子 全区分 50m バタフライ T決勝						
10歳以下	2位	丹所 潤瑠	1toSWIM	小5	32.77	🇯🇵
11・12歳	78位	新田 紗良	1toSWIM	小6	38.09	🇯🇵
No.30 男子 全区分 50m バタフライ T決勝						
13・14歳	28位	西脇 尚	1toSWIM	中2	30.33	🇯🇵
No.31 女子 全区分 100m 自由形 T決勝						
10歳以下	1位	丹所 潤瑠	1toSWIM	小5	1:04.19	🏆
	29位	安東 莉結	1toSWIM	小4	1:15.82	🇯🇵
11・12歳	3位	玉置 侑衣	1toSWIM	中1	1:01.99	🏆
	126位	新田 紗良	1toSWIM	小6	1:14.96	🇯🇵
No.32 男子 全区分 100m 自由形 T決勝						
10歳以下	5位	山下 樟	1toSWIM	小4	1:09.45	🇯🇵
13・14歳	39位	則竹 凱成	1toSWIM	中2	59.17	🏆
15~18歳	32位	則竹 琉成	1toSWIM	高2	55.25	🏆
No.39 女子 13歳以上 400m 自由形 T決勝						
13・14歳	OPN	玉置 侑衣	1toSWIM	中1	4:23.19	🇯🇵



10歳以下女子優秀選手丹所潤瑠の協賛のグリコから副賞のお菓子詰め合わせ

年明け早々の1月7日・8日、新年フェスティバルに出場しました。全国各地で開催され、最終的に全国ランキングが発表されること、冬休みの強化練習の成果を試す絶好の機会であることなどから、多数の選手がエントリー。1toSWIMからも10名の選手が出場しました。新田紗良選手と安東莉結選手は出場した3種目全てでベストを更新。レース終盤までキックを打ち続けることなど、冬の練習で課題としてきたことをレースでも発揮することができました。西脇尚選手も2種目ともにベスト更新。三好緩菜選手とともに、経験の浅い背泳ぎにチャレンジし、今後の可能性を感じるレースを展開することができました。山下樟選手は、課題の持久力がどれだけアップしているかを試すために200m自由形にエントリーしましたが、確実にレベルアップしていることを確認することができました。得意とする短距離のレースでの自信に繋げて欲しいと思います。間近に迫ってきた春季ジュニアオリンピックへの出場権をかけた丹所潤瑠選手の50m自由形と玉置侑衣選手の400m自由形は、どちらもタッチの差で今回は制限突破とはなりませんでしたが、玉置選手は、わずか0.15秒足りず、という悔しい結果でしたが、翌日すぐにレースを分析し、冷静に課題を洗い出すなど、着実にトップスイマーへの階段を上っています。丹所選手も、すでに2種目で出場権は獲得していますが、スピードに磨きをかけ、50mでの突破も狙っています。2023年のスタートは、選手みんなの頑張りで素晴らしいスタートとなりました!!冬場も重要なレースが続きますので、きっと嬉しいニュースをお届けできるはず。楽しみにしていて下さい。(加藤)